

< 審査員講評 >

岩手のおいしい山菜ビジネス化プロジェクト

寺井 良夫 様

岩手の多様な「山菜」に着目し、耕作放棄地の活用、山菜需要の拡大により、ビジネス化を図ろうとする提案であり、多様な主体が幅広く参加できる仕組みを目指す、独自性のある提案となっている点が評価できる。

なお、山菜のビジネス化は、県北地域や西和賀などで取組が進められているが、県内各地への横展開が可能な、安定的な仕組みづくりに向けた実証検討が必要である。